

社会福祉法人 いたみ杉の子

2021年度（令和3年度）事業・決算概要

＝内 容＝

- ①法人概要
- ②事業概要
 - ・法人本部（事務局）
 - ・施設支援部
 - ・地域支援部
- ③就労支援事業収支
- ④障害福祉サービス等事業収支
- ⑤委託・補助金の状況
- ⑥利用者・職員の状況
- ⑦人件費の状況
- ⑧経営資料及び資産、負債の内容



祝・法人設立25周年

① 「いたみ杉の子」とは

「社会福祉法人いたみ杉の子」は、
「誰もが住み慣れた地域で豊かに暮らし続ける社会」を目指しています

<法人の設立経緯>

「社会福祉法人いたみ杉の子」は、知的障がいの子を持つ保護者組織である「伊丹市手をつなぐ育成会」が、子ども達が住み慣れた伊丹市で暮らし続けるためには、通所事業所や入所施設等の必要性を強く思い、その運営母体となる法人の設立に向けた運動や募金活動を行い、伊丹市の協力も得て1996年度に設立された社会福祉法人です。おかげさまで、昨年度（2021年度）は、法人設立25周年を迎えました。



2022年2月に竣工した「メゾン杉の子」3つのグループホームに加え、地域交流スペース、相談支援事業所、お菓子工房（店舗）が入ります。

「社会福祉法人いたみ杉の子」の主な事業経過

年度	主な事業
1996年度	法人設立（認可1997年3月16日）
1997年度	通所事業所「ゆうゆう」開設
2001年度	県より「地域療育等支援事業」を受託
2002年度	居宅支援事業「ヘルプゆう」実施※現在、廃止
2005年度	「伊丹市障害児タイムケア事業」を受託 ※現在、日中一時支援事業
2007年度	「サポートセンターいたみ杉の子」を建設 入所施設「ライフゆう」開設 通所事業所「フォーゆう」開設 相談支援事業所「ウィズゆう」開設 GH事業所「ウォークゆう」開設
2010年度	「阪神北障害者就業・生活支援センター」を受託
2013年度	障害児通所事業所「シーズゆう」開設 「ライフゆう」新作業棟を建築
2015年度	通所事業所「ジョブリンクゆう」開設 ※2020年度廃止
2017年度	障害児相談事業所「リーフゆう」開設
2018年度	通所事業所「ホープゆう」開設
2019年度	GH「ガーデンハイツ杉の子」を建築
2021年度	GH「メゾン杉の子」を建築

②2021年度の事業概要

2021年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止を最優先とした事業進行となりましたが、年度末には、利用者、職員の一部に集団感染が発生し、通所利用の休止や入所者の隔離対応することとなりました。しかし、重症者の発生はなく保健所等の指導により一定の経過期間を設けたものの法人全体の事業を止めることなく実施することができました。次に、事業面においては、国県の施設整備補助を受け整備を進めていたグループホーム「メゾン杉の子」が年度末に竣工し、新たに2つのホームを開設するとともに同ホームの1階には「地域交流スペース」に加え「ゆうゆう」のお菓子工房や相談支援事業所等を併設し法人の新たな拠点としての活動が始まります。また、障害児支援事業所「シーズゆう」に児童発達支援の強化のため民間補助団体からの助成が決まり次年度整備に着手します。一方、利用者が減少していた就労支援事業所「ジョブリンクゆう」においては、「ゆうゆう」に統合することで事業効率を上げることとし、合わせて法人組織も就労支援部をなくし、法人本部、施設支援部、地域支援部の3部体制としました。最後に今年度決算は、コロナ禍であったものの昨年度に引き続き、当初の予算を超える状況となりました。また、法人において2021年度は、法人設立25周年であったことから式典や記念誌の発行等を行うなど新たなステージに踏み出す年度となりました。

2022年4月

社会福祉法人いたみ杉の子 理事長 小山 達也

法人本部（事務局）

＜法人運営会議状況＞

- 理事会 5回
- 評議員会 2回
(うち1回は臨時評議員会)
- 監事監査 1回
- 評議員選任解任委員会 1回
- 経営会議
 - 幹部会議 28回
 - 所長会議 12回
- 第4期中期経営計画ワーキングチーム2回

＜法人設立25周年記念事業＞

- 記念式典（3月22日）
- 記念誌の発行
- 記念植樹（オリーブ）



＜新型コロナウイルス感染状況＞

- 8月：第1回ワクチン集団接種実施
- 8月：「シーズゆう」利用者に陽性者発生、一時事業休業
- 8月：第2回ワクチン集団接種実施
- 2月：「ゆうゆう（さくら班）」で集団感染、在宅支援に切替え
- 3月：「ライフゆう」で集団感染、隔離静養の措置

※3月末には、全て解除

※5月に第3回ワクチン集団接種予定



＜福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金＞

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定、令和4年2月から実施）に基づく福祉介護職員の処遇改善臨時特例交付金を受けて処遇改善を行いました。

- 交付期間：令和4年2月～9月分給与
- 交付対象：職員全員を対象としました（相談員、事務員含）
- 交付内容：
 - 令和4年2・3月は「一時金」として交付
 - 令和5年4～9月は、「昇給」で対応する予定

施設支援部

施設支援部は、通所事業所3カ所、入所施設1カ所、グループホーム7カ所を運営しています。近年は、利用者の高齢化、重度化が進む傾向にあり、各事業所とも介護支援、健康管理支援の比重が高くなっています。

<通所事業所「ゆうゆう」>251日営業

- ・生活介護：延11,533名利用（定員40名）
- ・就労継続支援B型：延5,774名利用（定員20名）

<通所事業所「フォーゆう」>251日営業

- ・生活介護：延12,531名利用（定員60名）

<通所事業所「ホープゆう」>251日営業

- ・生活介護：延3,162名利用（定員20名）

<入所施設「ライフゆう」>365日営業

- ・施設入所支援：延13,242名利用（定員40名）
- ・短期入所：延277名利用（空床型）

<グループホーム事業所「ウォークゆう」>365日営業

- ・ホーム「杉の子」：延1,737名利用（定員5名）
- ・ホーム「りんく」：延1,779名利用（定員5名）
- ・ホーム「すてっぴ」：延1,456名利用（定員5名）
- ・ホーム「さにい」：延2,532名利用（定員7名）
- ・ホーム「じゃんぷ」：延1,767名利用（定員5名）
- ・ホーム「はあと」：延1,402名利用（定員5名）
- ・ホーム「すきっぴ」：延1,659名利用（定員5名）



←「すぎのこ夏フェス」でのゲーム遊び
→荒牧「みどりのプラザ」での展示会



→グループホーム「さにい」を建替え、新たに2ホームを合築した「メゾン杉の子」が完成



↑ゆうゆう 野菜販売



↑ライフゆう お楽しみランチ



↑ホープゆう クリスマスコンサート

地域支援部

地域支援部は、「相談支援」「就労支援」「障害児支援」等、障がい児童から成人まで幅広い層の支援を実施しています。また、法人独自の「発達支援連携室」を運営し、障害児支援のネットワークや支援者や家族向けの公開研修等の啓発事業を実施しました。

<相談支援事業所「ウィズゆう」>

- ・伊丹市障害者相談支援事業（市委託）
相談延人数：221人・延件数：4,940件
- ・指定特定相談支援事業（計画相談）
延利用者数（新規、変更、E-リソグ）：665人

<相談支援事業所「リーフゆう」>

- ・障害児相談支援事業（計画相談）
延利用者数（新規、変更、E-リソグ）：164人

<障害児通所事業所「シーズゆう」>251日営業

- ・放課後等デイサービス事業
延1,899名利用（定員10名）
- ・保育所等訪問支援事業：利用契約7名
- ・日中一時支援事業（市委託）：利用契約16名

<発達支援連携室>

- ・法人独自事業：公開研修、ネットワーク事業等
- ・障害児等療育支援事業（県委託）
在宅訪問支援：211件
施設等指導訪問：139件

<阪神北障害者就業・生活支援センター>

- ・雇用安定等事業（国委託）
- ・生活支援等事業（県委託）
- ・雇用就業、定着拡大推進事業（県委託）
登録者：306名、延相談支援件数：2,601件
就職支援：43件、企業支援：150事業所



↑シーズゆう 夏フェスでの演劇披露



↑親子教室「おひさまさんくらぶ」



↑発達支援連携室
放課後等デイサービス事業所等連絡会

↓家族学習会



→避難訓練の風景

③就労支援事業収支

就労支援事業収支は、作業収益のある（利用者に工賃を支払っている）事業所「ゆうゆう」「フォーゆう」における収支で、収入はクッキー等の自主製品の売り上げや受託作業の委託料、支出は、利用者への工賃や作業等を行うための必要経費となります。

<事業所ごとの内訳（2021年度）>

（単位：円）

事業所区分	収入	支出	差額	2021年度より「ジョブリンクゆう（就労移行、継続支援）」を「ゆうゆう」に移行したため当該事業所の収支は「ゆうゆう」に含まれています。就労支援事業収支は、この「ジョブリンクゆう」の移行や就労継続支援全体の収益減により昨年度より減っています。
ゆうゆう	11,132,704	11,010,921	121,783	
フォーゆう	1,891,921	1,891,921	0	
合計	13,024,625	12,902,842	121,783	

<就労支援事業収支推移>

（単位：円）

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
収入(売上)	17,607,391	17,578,884	15,551,952	12,869,467	13,024,625
支出(仕入・工賃)	18,892,102	18,287,473	15,309,215	12,127,901	12,902,842
差異	-1,284,711	-708,589	242,737	741,566	121,783



<工賃変動積立金推移>利用者の工賃の安定のための積立金

（単位：円）

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	工賃変動積立金は、年度収支差額を積立て、または、取り崩しています。2021年度は黒字分を積立ってます
積立額	495,178	408,455	344,263	219,326	121,783	
取崩額	1,779,889	1,117,044	101,526	183,838	0	
積立残額	2,170,327	1,461,738	1,704,475	1,739,963	1,861,746	

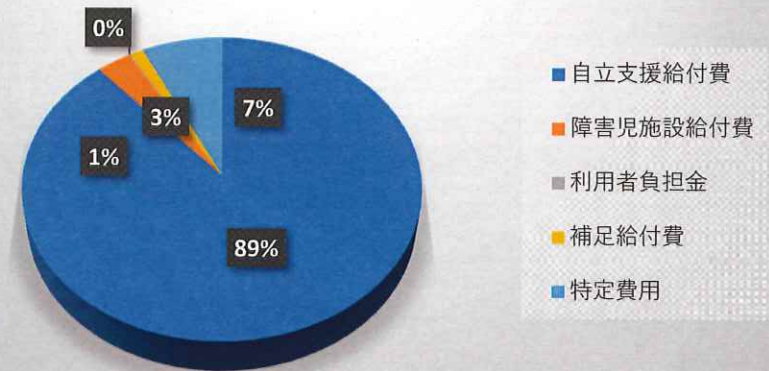
④障害福祉サービス等事業収

法人の中核となる収入です。自立支援給付費は「介護給付」「訓練等給付」「計画相談給付」等があります。これら報酬単価は、3年ごとに改定されます。なお、利用者負担金は応能負担となっているため、負担金収入は主に障害児童利用者になります。

＜障害福祉サービス等事業収入＞ (単位：円)

区分	2021年度	2020年度	差異
自立支援給付費	652,624,334	626,098,743	26,525,591
障害児施設給付費	22,865,179	17,099,915	5,765,264
利用者負担金	986,325	601,587	384,738
補足給付費	8,516,490	8,414,617	101,873
特定費用	52,920,714	52,951,716	-31,002
合計	737,913,042	705,166,578	32,746,464

障害福祉サービス等事業収入



＜障害福祉サービス等事業収入の推移＞ (単位：円)

年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
障害福祉サービス事業費	638,829,548	684,126,195	671,019,037	705,166,578	737,913,042

障害福祉サービス等推移



本年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大下における事業推進となったものの、全体的には昨年度の約5%程度の収入増となりました。特に、グループホーム等の入所系及び児童支援の収入増がありました。一方、訓練等給付は約13%程度減少となっています。報酬は、大幅な改定は3年ごととなりますが、軽微な改定は毎年度行われていることから、今後の推移に着目する必要があります。

⑤委託金・補助金収入

本法人においては、「障害福祉サービス事業報酬」とは別に国や県また伊丹市から「業務委託事業」や「補助事業」による収入があります。

<委託金>

(単位：円)

事業名	2021年度	2020年度	差異
雇用安定等事業	24,611,768	24,105,483	506,285
生活支援等事業	5,010,000	6,248,047	-1,238,047
雇用就業・定着拡大事業	4,865,333	4,192,558	672,775
障害児等療育支援事業	3,604,688	3,604,688	0
相談支援事業	6,406,320	6,406,320	0
日中一時支援事業	10,285,910	8,753,200	1,532,710
合計	54,784,019	53,310,296	1,473,723

委託金において、国県からの委託事業である「阪神北障害者就業・生活支援センター」の委託費（雇用安定等、生活支援等、雇用就業・定着等）は最終的に清算によって委託費が確定します。2020年度は、緊急経済対策として「生活等支援」に加算がありましたが、2021年度は、それらがなくなったため減額となっています。

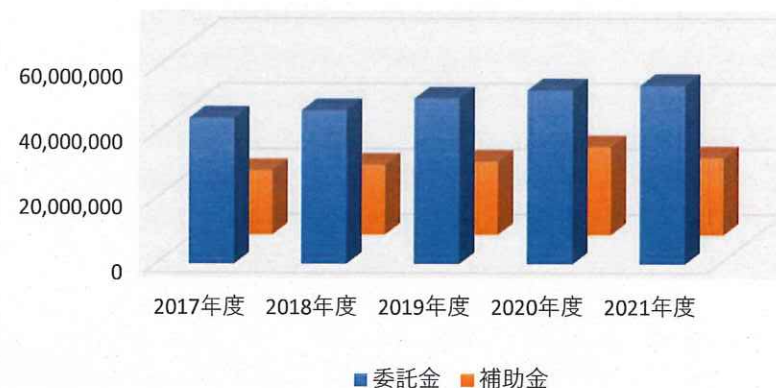
補助金についても、2020年度は、感染対策支援（約400万円）がありましたが、2021年度は、それらが大きく減ったため減額となりました。

<補助金>

(単位：円)

事業名	2021年度	2020年度	差異
家賃助成補助	5,137,200	4,996,200	141,000
特別処遇補助	14,813,800	14,813,800	0
施設運営補助	2,500,000	2,500,000	0
民間施設補助	918,000	666,000	252,000
コロナ関連助成他	344,000	4,025,000	-3,681,000
合計	23,713,000	27,001,000	-3,288,000

委託金・補助金推移



<委託金、補助金の推移>

(単位：円)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
委託金	44,676,548	47,054,391	50,697,627	53,310,296	54,784,019
補助金	19,672,000	21,464,000	22,471,250	27,001,000	23,713,000

⑥利用者・職員の状況

法人事業の利用者（障害者）の状況と事業に従事する職員の状況です。障害福祉サービス事業は利用者との契約により実施され、利用実績に基づき給付金が支給されます。

<利用者数（延べ人数）>

（単位：人）

事業所	営業日数	介護給付対象	訓練等給付対象	児童支援対象	相談支援対象	合計	1日平均利用者
ゆうゆう	251日	11,533	5,774			17,307	69人
フォーゆう	251日	12,531				12,531	50人
ホープゆう	251日	3,162				3,162	13人
ライフゆう	365日	13,242				13,242	36人
ウォークゆう	365日	12,332				12,332	34人
シーズゆう	251日			1,899		1,899	8人
ウィズゆう	251日				665	665	3人
リーフゆう	251日				164	164	1人
合計	2,236日	52,800	5,774	1,899	829	61,302	27人

<職員数（2021年度末）>

（単位：人）

事業所	部長(管理職)	所長・係長	主任	看護師・栄養士等	支援員・相談員・事務等	パート職員	合計
事務局	1	1	1	0	2	2	7
ゆうゆう	1	1	1	1	10	18	32
フォーゆう		(部長兼務)	1	0	10	18	29
ホープゆう		1	0	1	1	10	13
ライフゆう	1	1	2	3	10	15	32
ウォークゆう		1	2	0	4	30	37
シーズゆう	1	1	0	0	2	7	11
ウィズゆう		1	0	0	2	1	4
リーフゆう		(上記兼務)	0	0	1	0	1
阪神北支援センター		1	0	0	3	3	7
発達支援連携室		1	0	1	0	1	3
合計	4	9	7	6	45	105	176

<利用者の推移> 利用者延べ人数

(単位：人数)

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
介護給付対象者	49,644	51,988	51,503	52,888	52,800
訓練等給付対象者	7,756	7,498	6,290	6,219	5,774
児童支援対象者	2,447	2,006	1,075	1,391	1,899
計画相談対象者	475	473	430	408	829

利用者数は「ジョブリンクゆう」の「ゆうゆう」への移行に伴う訓練等給付対象者が減りました。児童支援並びに計画相談利用者は増える結果となりました。

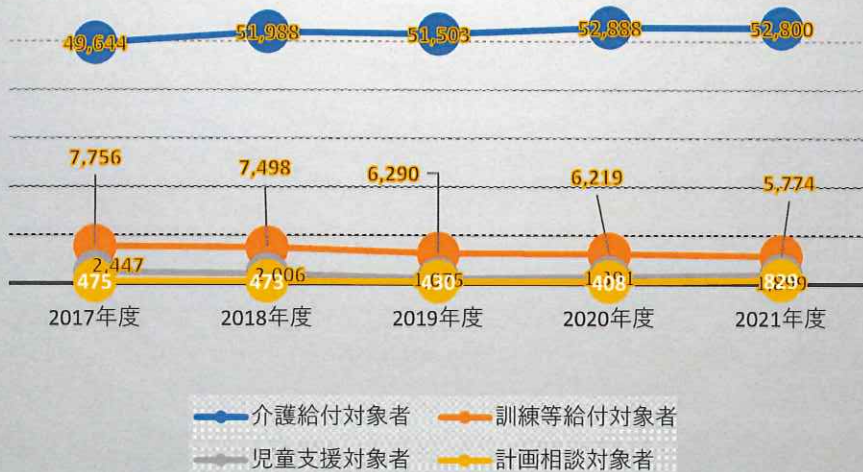
<職員数の推移> 各年度末の人員

(単位：人数)

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
正規職員	51	52	50	52	62
準職員	29	21	28	23	9
パート職員	86	97	92	93	105
合計	166	170	170	168	176

職員数は多様な募集方法により年度末在籍数では、昨年度より増えました。一方、準職員からの正規転換は今年度も増えています。

利用者数の推移 (延人数)



職員の推移 (人数)



⑦人件費の状況

<人件費>

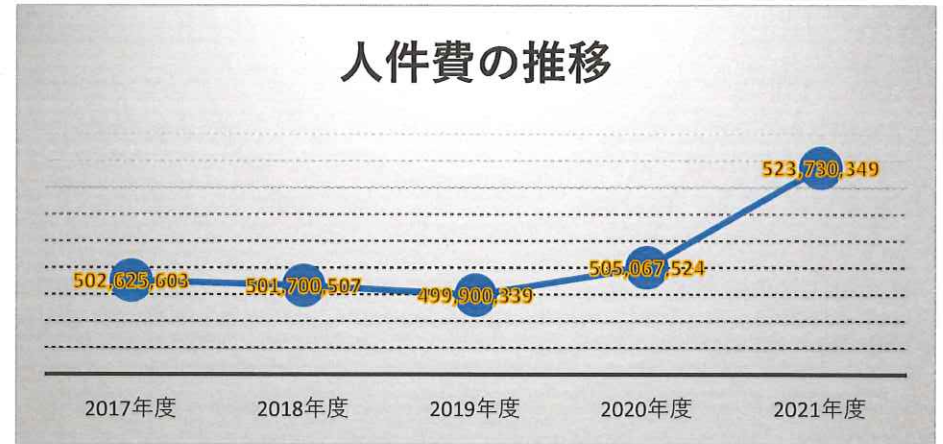
(単位：円)

項目	2020年度	2021年度	内容
役員報酬	1,377,000	7,034,000	役員、評議員実費弁償金等
職員給与	253,896,080	252,527,167	正規・準職員の基本給、手当等
職員賞与等	61,050,103	59,778,751	正規・準職員の賞与
非常勤給与	127,084,288	138,349,629	パート職員賃金
退職給付	3,656,915	6,660,613	退職共済への法人負担分
法定福利	58,003,138	59,380,189	職員の社会保険等
合計	505,067,524	523,730,349	

<人件費推移>

(単位：円)

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
人件費	502,625,603	501,700,507	499,900,339	505,067,524	523,730,349



法人全体の資金収支状況

(単位：円)

項目	勘定科目 (大区分)	2021年度	2020年度	差異	備考
事業活動収入	就労支援事業	13,024,625	12,869,467	155,158	授産事業収支
	障害福祉サービス等事業	816,630,061	788,787,874	27,842,187	介護、訓練等給付
	寄附金	931,865	1,010,000	-78,135	家族会等
	利息等	316,778	187,010	129,768	預金利息
	その他の収入	9,405,300	10,068,378	-663,078	職員給食費、労働局助成等
	収入合計	840,308,629	812,922,729	27,385,900	
事業活動支出	人件費	523,730,349	505,067,524	18,662,825	給与、賞与、手当等
	事業費	88,596,866	79,473,227	9,123,639	サービス提供に係る経費
	事務費	77,354,403	80,383,502	-3,029,099	施設運営にかかる経費
	就労支援事業	12,960,232	11,960,186	1,000,046	利用者工賃等
	支払利息	295,230	340,650	-45,420	
	その他の支出	8,710,436	8,714,777	-4,341	
	支出合計	711,647,516	685,939,866	25,707,650	
収支差額		128,661,113	126,982,863	1,678,250	

⑧経営指標及び資産・負債状況

※数値は事業活動収支から引用

※全国平均は福祉医療機構報告書(2020年度)から引用

※平均職員数に関しては、パート職員の常勤換算を50%とした

<経営指標>

(単位：円)

項目	説明	計算値(A)	計算値(B)	指標(A÷B)	全国平均指標
人件費比率	収益に占める人件費の割合(人件費÷サービス活動収益)	525,550,433	830,586,551	63.3%	67.3%
1人当たり人件費	職員1人当たりの人件費(人件費÷平均職員数)	525,550,433	124人	4,238,310	4,050,000
1人当たり収益	職員1人当たりの収益(サービス活動収益÷平均職員数)	830,586,551	124人	6,698,279	6,022,000
経費率	収益に占める経費の割合(事務費・事業費÷サービス収益)	166,137,761	830,586,551	20.0%	23.8%
経常増減差額率	収益に対する経常増減差額の割合(経常増減差額÷経常収益)	109,923,864	830,586,551	13.2%	3.3%

<資産内容>

(単位：円)

項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	対前年度比率
流動資産	265,731,610	289,297,426	362,924,028	407,744,999	403,686,750	517,057,193	128.08%
基本財産	700,036,410	780,866,981	744,848,962	906,952,720	883,765,228	1,234,187,653	139.65%
その他の固定資産	301,550,807	318,713,422	393,053,701	316,705,584	355,911,393	281,547,949	79.11%
流動負債	59,750,827	75,771,585	74,591,843	144,192,975	86,025,209	195,032,928	226.72%
固定負債	52,587,475	84,071,540	84,006,128	92,789,426	95,014,095	225,934,004	237.79%

<積立金の状況>

(単位：円)

積立金種別	当期取崩額	当期積立額	積立残額
設備等整備積立	189,914,000	100,000,000	15,286,000
修繕等積立	0	0	110,711,080
人件費等調整積立	0	0	40,000,000
合計	189,914,000	100,000,000	165,997,080

<借入金の状況>

(単位：円)

借入先	当初借入額	当期返済額	当期末残額
福祉医療機構(ライ)	39,800,000	2,090,000	12,540,000
福祉医療機構(ホフ)	30,000,000	3,000,000	18,000,000
伊丹市育成会(ウォーク)	20,000,000	2,000,000	16,000,000
福祉医療機構(ウォーク)	140,000,000	0	140,000,000
合計	229,800,000	7,090,000	186,540,000

資産・負債の推移

